2022年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL24822B10）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	G182 小学校教育	20～45歳のみ	グループ型	新規	2年	・2023/3・2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

マタガルパ教員養成校

3）任地（ マタガルパ県マタガルパ市 ） JICA事務所の所在地（ マナグア市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽ で 約 3.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

マタガルパ教員養成校は、全国8校の教員養成校のうちの1校で、1981年に設立された。マタガルパ県及びヒノテガ県からの学生472名が在籍し、教員28名が勤務している。同校では3年の養成コースの他、教員免許制度がなかった時代から勤務する現職教員の免許取得を目的とした週末講座も開講している。なお、マタガルパ市教育事務所でもJICA海外協力隊が要請されており、同市内の教員の指導力向上のため、隊員同士の連携した活動が期待されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

JICA技術協力プロジェクトにより、同校の算数教官に対して、同プロジェクト作成の指導書の活用方法や問題解決型授業、授業研究に関する指導が行われた。同校に通う多くの学生は、知識伝達型の授業を受けてきており、問題解決型授業に関する考え方がイメージできていないうえ、算数の基礎学力にも課題を抱えている。そこで、JICA海外協力隊が同校の教官と連携しながら、学生の基礎学力(計算力・理解力)の向上と算数指導内容の正しい理解、多様な指導方法の習得、現場の教室における学習環境や規律の改善等に関する指導を行い、学生の指導力向上に資することを目的として本要請がなされた。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

教員養成校の教官とともに以下の活動を行う。
1.教官が実施する授業の補助、助言を行う。
2.学生に対して算数の指導内容とその指導方法(学習環境の整備、規律等含む)に関する指導を行う。
3.教員養成校の年間カリキュラムの改善、授業計画に関する助言を行う。
4.教官及び学生に対して、適切な教材・教具の使用・作成に関する助言を行う。
5.教育実習生への指導を行う。
6.同任地の小学校教育隊員(地域拠点校、教育事務所)と連携し、市全体の算数指導力向上のための活動を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

JICA作成の算数教科書及び指導書、デスクトップPC(Windows 7)、事務用品(模造紙、マーカー等)、事務机、椅子

4）配属先同僚及び活動対象者

校長:教員・28年、女性、40代
算数教官4名(男性2名、女性2名)
その他教員:24名

活動対象者:学生472名(16-22歳)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
スペイン語	スペイン語	言語問わず(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（教員経験）5年以上　備考：同僚への提案・助言を行うため

[参考情報]：

- 教員への指導経験
- 授業研究の実施経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

グループ型派遣の一員であり、他の小学校教育ボランティアとの連携・協働が期待されている。技術協力プロジェクト「初等教育における算数に親しむ学習プロジェクト(2023年-2026年)」との何らかの連携も想定される。ホームステイの可能性あり。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.